

製品名: CD102 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82014**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	30.7kDa

抗原情報

遺伝子名	CD102
別名	ICAM2
遺伝子 ID	3384.0
SwissProt ID	P13598
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD102 (AA: 追加 25-223) の精製された組み換え断片。

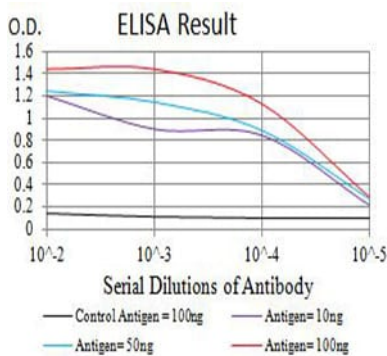
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞間接着分子 (ICAM) ファミリーのメンバーです。すべての ICAM タンパク質は I 型膜貫通糖タンパク質であり、2~9 個の免疫グロブリン様 C2 型ドメインを含み、白血球接着タンパク質 LFA-1 と結合します。この

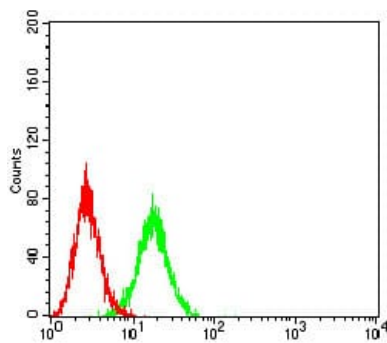
タンパク質は、LFA-1 依存性細胞接着を阻害することで、リンパ球再循環において役割を果たすと考えられます。抗原特異的免疫応答、NK細胞を介したクリアランス、リンパ球再循環、そして免疫応答と監視に重要な他の細胞間相互作用に重要な接着相互作用を媒介します。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD102 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Ramos 細胞のフローサイトメトリー分析。